

平成28年度 租税教育に関する研究発表要項

山元町立山下第二小学校

教諭 渡部 史郎

1 研究主題

未来の納税者を育てる指導の一試み

～児童の「税」への興味・関心を生かした調べ学習を通して～

2 主題設定の理由

小学6年生の税に関する知識は、歴史の中で学習した「租・調・庸」や「年貢」、「地租改正」などについてがほとんどであり、日本国憲法についての学習もまだであることから、納税が国民の義務になっていることも知らない児童が多い。また、現代の税制については、消費税という言葉は知っているが中身については知らないというのが現状である。まだ、働いて納税をしていないので税に関する知識はなくて当たり前だと考えた。

そこで、未来の納税者を育てるために、税に関して興味・関心を持ったことを中心に調べ、税の役割や意義を自分なりにまとめたり、友達と考えを共有したりすることで、税は必要なもので、みんなで少しずつ負担していくという考え方を持たせられると思い、本単元を設定した。

3 研究の目標

児童一人一人が、税に関する課題を自ら設定し、調べる活動を通して、税に関する意義や役割を理解することで、未来の納税につながるような指導の在り方を探る。

4 研究の方法

- (1) 税の学習の導入として、「租税教室」を行う。
- (2) 「租税教室」で興味・関心を持ったことや疑問に思ったことから調べる課題を設定する。
- (3) 課題についてインターネットや本を使って調べ、自分なりに解決する。(1回目)
- (4) 1回目の調べ学習でさらに調べてみたいことを設定し、インターネットや本で調べ、自分なりに税に関して分かったことや考えたことをまとめる。(2回目)
- (5) 自分が調べたことを学級全体で発表し、考えを共有する。また、身近に税が使われていることを知る。
- (6) 自分で調べたことや考えを共有したことをもとに、リーフレットを作り、発表会をし、税に関する意識の変容をまとめる。

5 研究の計画

平成28年 6月	租税教室(講師 鈴木建設社長 鈴木さん)
9月	授業実践(総合的な学習)
10月	授業実践(総合的な学習) 研究のまとめ
11月	研究発表会

6 研究の概要

(1) 学習計画 (総合的な学習の時間 10時間)

次	主な学習活動	時数
1	・租税教室 (講師 鈴木建設社長 鈴木さん)	1
2	・租税教室を受けて、調べてみたいと思ったことを考え課題を設定する。	1
	・調べ学習を行い、自分の課題を解決し、さらに調べてみたいことを考え、課題を設定する。【調べ学習1】	2
	・調べ学習を行い、自分の課題を解決し、税に関して分かったことをまとめる。【調べ学習2】	2
	・調べたことを発表し、考えを共有する。また、身近な税の使われ方について知る。	1
3	・これまで学習したことをリーフレットにまとめる。	2
	・発表会をする。	1

(1) 実践の概要

【第1次】租税教室 (平成28年6月3日)

講師 鈴木建設社長 鈴木さん

内容 ・VTR教材「マリンとヤマト 不思議な日曜日」
 ・税金と役割の大切さについて
 ・暮らしの中での税金の使われ方について

税に関しては、初めての学習であった。VTRを見たり、講師の先生の話の聞いたりして、基本的な知識を得ることができた。とても集中して学習しており、児童にとって興味がある内容だったようである。この学習の感想などをもとに課題づくりを行った。



○租税教室後の児童の感想等

「税金について考えよう」

6年1組 名前

1 今日の学習で一番興味があったことは何ですか。

税金の種類

2 今日の学習で、「税金」について分かったことを書きましょう。

税金はいらぬと思っていたけど税金がないとたいへんなことになるんだなと思いました。

3 「税金」についてもっと知りたいと思ったことを書きましょう。

他にどのような税金があるか知りたいです。

「税金について考えよう」

6年1組 名前

1 今日の学習で一番興味があったことは何ですか。

税金の種類がたくさんあってびっくりした。
初めて知った税金の名前もたくさんあった。

2 今日の学習で、「税金」について分かったことを書きましょう。

税金はあまり必要はないと思っていたけど、
今日みて必要だと思った。

3 「税金」についてもっと知りたいと思ったことを書きましょう。

税金の種類がいっぱいあるからよく知りたい

【第2次】

① 課題づくり

租税教室を受けての感想や自分で調べてみたいと思ったことをもとに課題づくりを行い、自分で調べる方法も併せて考えた。「税の使われ方」や「税の種類」について調べたいと考えた児童が多かった。

○児童の課題づくりより

「税金」について考えよう！

氏名 _____

○単元の目標
自分なりに調べたり、考えたりして、「税金」とはどんなものなのかまとめる。

今日の学習
めあて 1回目の学習から「税金」について、自分で調べてみたいことを考え、学習の計画を立てる。

○自分で調べてみたいと思ったこと（できるだけ詳しく、どんなことなのか具体的に！）

税金の種類をもっと調べたい。
税金の行き先を調べたい。
(使われ方)

○調べる方法

資料 ・パソコン

「税金」について考えよう！

氏名 _____

○単元の目標
自分なりに調べたり、考えたりして、「税金」とはどんなものなのかまとめる。

今日の学習
めあて 1回目の学習から「税金」について、自分で調べてみたいことを考え、学習の計画を立てる。

○自分で調べてみたいと思ったこと（できるだけ詳しく、どんなことなのか具体的に！）

税金の種類、数、名前、歴史、金額

○調べる方法

パソコン

《租税教室を受けての課題づくりの例》

② 調べ学習1

自分で立てた課題についての調学習を行った。「国税庁ホームページ税の学習コーナー」や「税を学ぼう 富山県租税教育研究会」などのホームページを利用して調べている児童が多かった。また、さらに調べてみたいと思ったことから課題を作り、調べ学習2につなげた。

○児童の調べ学習より

10/4 good! 「税金について考えよう」
6年1組 名前 _____

1 今日の学習で調べたことを書きましょう。(自分でわかるように自由に書いていいです。)

税金の使われ方 → 国に入ってくるお金の約6割は税金
国会では、選挙で選ばれた国民の代表者が話し合せて、予算や税金の使われ方を決める

なぜ税金がないと大変なのか？

- 火事になっても消防車がない
- 病人がいるのに救急車がない
- ごみの収集がないのでゴミがたまる
- 教科書やつくえ、黒板などがないので授業ができない
- 警察官がいなくてまちが守れない
- 病院代が高くなる
- 交通の便が悪い
- 市バスや地下鉄が走らない

- 府県会計予算
457億2000万円
税金
793億6529万84円

《税の使われ方に関する調べ学習の例》

10/18 goal!

「税金について考えよう」
6年1組 名前

1 今日の学習で調べたことを書きましょう。(自分でわかるように自由に書いていいです。)

名称	種類	課税の対象	負担	納付先	納付期限	備考
法人税	国税	利益	会社	税務署	決算日後2ヶ月以内	中間※19% (※)
事業税	地方税	利益等	会社	市町村	市町村で異なる	市町村で異なる
住民税 (会社)	地方税	利益	会社	市町村	市町村で異なる	市町村で異なる
消費税	国税	会社の消費	会社	税務署	市町村で異なる	地方消費税が含まれる
固定資産税	地方税	保有する資産	会社	市町村	市町村で異なる	課税区分は原則に準ずる
源泉所得税	国税	従業員の所得	従業員	税務署	毎月10日	なし
住民税 (従業員)	地方税	なし	従業員	市町村	一括納付、分割等	なし

国の 4/7

10/18 goal!

「税金について考えよう」
6年1組 名前

1 今日の学習で調べたことを書きましょう。(自分でわかるように自由に書いていいです。)

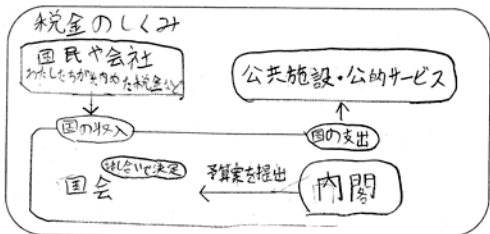
国に納める税

- 所得税 (個人の1年間の所得に対する税)
- 相続税 (亡くなった人から財産を受けついでにかかる税)
- 消費税 (商品・製品の販売やサービスの提供などの取引の時にかかる税)
- 酒税 (酒などの製造場から出荷した時にかかる税)
- たばこ税 (たばこを製造場から出荷した時にかかる税)
- 印紙税 (税法に定められた文書を作成した時にかかる税)
- 登録免許税 (不動産、会社の登記、登録、特許などの時にかかる税)
- 関税 (外国から輸入した貨物にかかる税)

県におさめる税

- 事業税 (個人、法人ともに事業を営んでいるときの所得金額税又は、収入金額に応じてかかる)

《税に種類に関する調べ学習の例》



2 今日の学習の感想を書きましょう。

パソコンで調べて、税金についていろいろ知ることができた。税金の種類がいろいろあることをびっくりしました。

3 今日学習してさらに調べてみたいと思ったことを書きましょう。

外国の消費税や昔の税金について詳しく調べたい。

県民税 (個人、法人ともに一定の額である均等割と個人については所得割、法人については法人税割)
自動車税 (自動車を所有している時にかかる税、市町村に納める税)
市町村民税 (県民税と同じでも、割り割はわからない)
入湯税 (温泉地の温泉に入った時にかかる税)
これ以外にもいろいろ...

2 今日の学習の感想を書きましょう。

こんなに税金があるなんて知りませんでした。たくさん知れてよかったです。次は、歴史を調べたいです。

3 今日学習してさらに調べてみたいと思ったことを書きましょう。

次は歴史を調べてみたいです。

《1回目の調べ学習後の課題づくりの例》

2回目の調べ学習への課題は、税の種類や使われ方の他に、歴史や外国についてなど1回目より広がりを見せた。興味が高まったと考えられる。

③ 調べ学習 2

調べ学習 1 でさらに調べてみたいと思ったことや疑問に思ったことについて調べた。また、この段階で1回目のまとめを行い、分かったことや考えたことを整理し、次の学級全体での考えを共有することに生かすようにした。

○児童の調べ学習より

「税金について考えよう」パート2

6年1組 名前

1 1回目の調べ学習で課題に残ったこと、さらに調べてみたいと思ったことを書きましょう。

昔は、犬税や関口税、ひげ税なんかもあった。
 ○3世紀ごろに『魏志倭人伝』に、日本の税に関する最初の記録がある。そこには 邪馬台国では税が納められていたと記されている。(邪馬台時代)
 ↓
 ○大化の改新では、新しい租税制度を含む政治の方針が示された。農民に田を写入るかわりに、租・庸・調・雑徭という税ができた。(飛鳥時代)
 ↓
 ○平城京ができた710年ころには、都と地方を結ぶ道路が整備され税を運ぶのにも利用された。(奈良時代)
 ↓
 ○班田収授の法がくずれ荘園が各地にできた。荘園を管理する領主から農民に年貢、公事、天役という税が課された。(平安時代)
 ○農業技術の進歩や商工業の発達とともに、地子、段銭、株別銭、津料、閉銭という、新しい税が課された。(室町時代)
 ○守護、地頭は税を取り立てる権利が与えられた。あと、座(同業組合)が作られ生産、販売を独占する代わりに座役という税ができた

《税の歴史に関する調べ学習の例》

「税金について考えよう」パート2

6年1組 名前

1 1回目の調べ学習で課題に残ったこと、さらに調べてみたいと思ったことを書きましょう。

学習に必要なもの
 教科書や教室にあるパソコン、実習器具や体育用具などに
 (公立の小・中学校の先生の報酬にも税金が使われている)
 宇宙開発や科学技術の研発にも税金が使われている。
 上下水道の整備も使われている
 道路を整備するのに税金
 公園、港、空港などの整備、森林を守る活動
 消防やけいさつの活動
 ゴミの回収と処理

《税の使われ方に関する調べ学習の例》

「税金について考えよう」パート2

6年1組 名前

1 1回目の調べ学習で課題に残ったこと、さらに調べてみたいと思ったことを書きましょう。

外国の消費税

気づいたこと
 デンマークやスウェーデンなど消費税が20%を超える国もある。日本は世界の中で消費税が低い。

税の決り
 1 日本の憲法で国民は、法律の定めるところにより納税の義務を負ふと決められています。これは納税の義務といふ活動の義務、教育の義務とからんで国民の三大義務の一つとされています。

《外国の消費税に関する調べ学習の例》

1回目の調べ学習で税の種類について調べた児童は、2回目の調べ学習では、税の使われ方について調べた児童が多かった。中には、外国の税制や消費税について調べた児童もあり、学習への意欲の高まりを感じた。

調べ学習を行い、全体でのまとめに入る前に個人で考えたことをまとめた。

○児童のまとめより

2 今日の学習の感想を書きましょう。

税金は今と昔ではちがうことにびっくりした。
でも税金はかならずおさめないといけない
というところはかわらないんだなーと思った

3 2回の調べ学習で「税金」とはどんなものだと思いますか。

税金では必ず納めなきゃいけないもので、病気にい
なな時などに必要になるもの。
社会を支えるためのものだと思います。
税金は国民のためにあるもの

2 今日の学習の感想を書きましょう。

税の歴史をたくさん知ることができて、よかったし、
おもしろかったです。

3 2回の調べ学習で「税金」とはどんなものだと思いますか。

税金は人間にとって大切なものなんだと思いました。
昔から
「税金」の事をたくさん知れて、よかったです。

この段階で大部分の児童が、税の必要性について改めて気付いたり、考えたりすることができていた。

税に関して、児童の興味・関心をもとに課題解決学習を行ってきたが、自分の課題を解決していく過程で、税について十分考えることができたと思う。

中には、「税を納める」という言葉を使うようになった児童もおり、とても感心した。

2 今日の学習の感想を書きましょう。

税の使い道はいろいろありとてもむずかしいな
と思いました。

3 2回の調べ学習で「税金」とはどんなものだと思いますか。

税金は学校やくらしには、使われていることが
分かった。
税金はくらしにあった方がいいですけど、つなごが
うごかないというのは、きずななことになるからです

2 今日の学習の感想を書きましょう。

いろいろ税金にも使われ方があるんだなと
思いました

3 2回の調べ学習で「税金」とはどんなものだと思いますか。

税金はいろいろな種類があっていろいろな使われ方
があるんだと思いました

2 今日の学習の感想を書きましょう。

外国の消費税についてくわしく知れたので良かったです。
知らないことがたくさん分かりました。

3 2回の調べ学習で「税金」とはどんなものだと思いますか。

税金についてたくさんことを知れた。
税金はいろいろなことに役に立つことが分かった。
大切なものなんだと思いました。

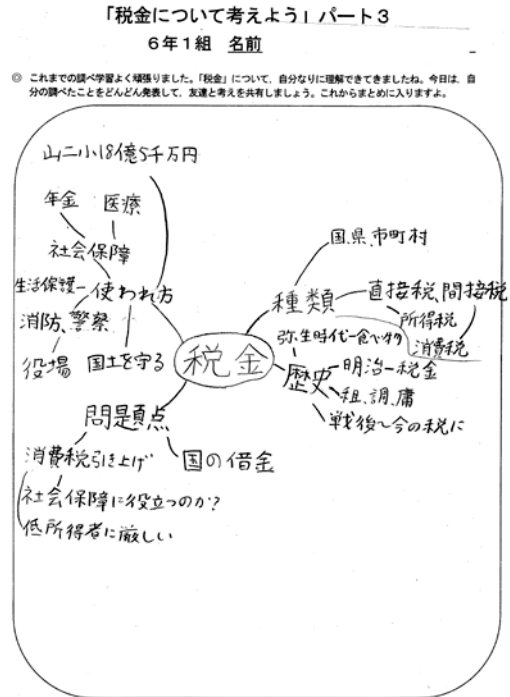
④ 情報の共有

各自が調べたことを全体で発表することで、考えを共有する場面を設けた。自分が調べたことだけでなく、友達の調べたことを知ることで、さらに税に関する知識を広げ、まとめに生かせるようにした。

○まとめより

黒板の中央に税金と書き、児童にどんどん調べたことを発表してもらい、それぞれの考えを共有した。

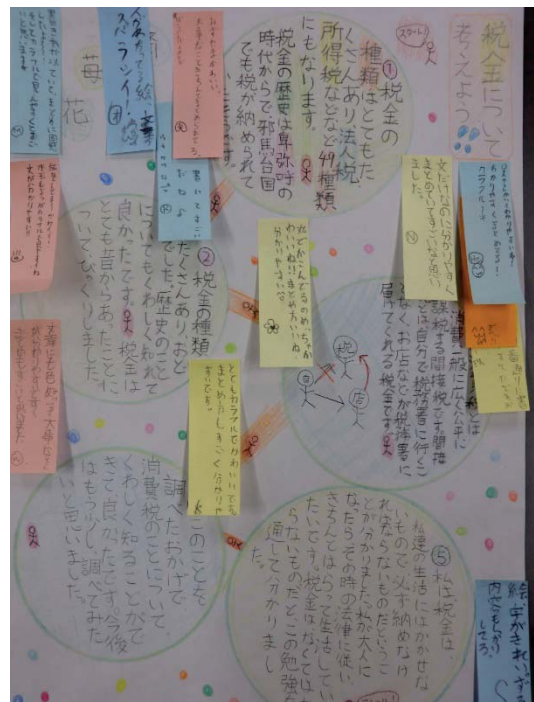
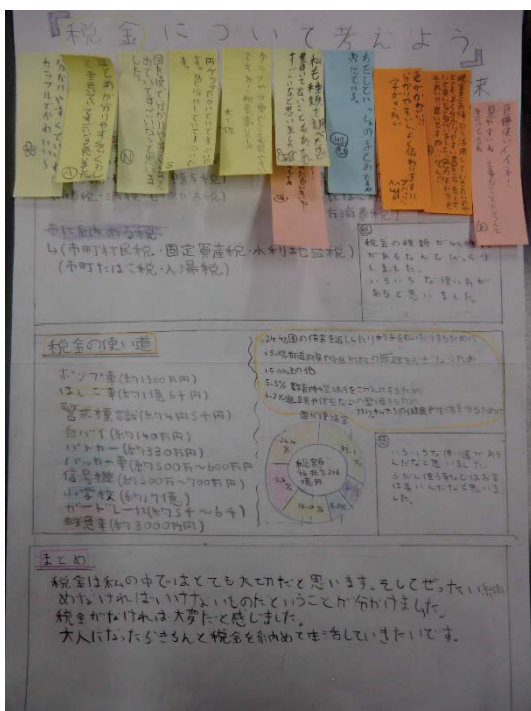
また、本校が今年度新築されたことにも触れ、警察や消防だけではなく、本当に身近なところで税が使われていることを改めて確認した。



【第3次】

① リーフレットにまとめる

これまで調べたことや情報を共有したことをもとに、リーフレットにまとめた。今回の調べ学習でわかったこと、学習を通して税に関して思ったことや考えたことをまとめるようにした。



② 発表会

リーフレットを机の上に置き、各自が付箋を持ち、友達が作ったものに感想を書く形での発表会を行った。友達の学習の成果を見たことを含めての学習のまとめは次の通りである。



《友達のリーフレットを読んで、感想を書く様子》

○児童のリーフレットのまとめより

まとめ①

この勉強をする前は、税金は消費税ぐらいしかわかりませんでした。でもこの勉強をしてから、使われ方などいろいろな税金の仕組みがわかりました。大人になったら、納税をきちんとしようと思います。

まとめ②

税金はみんなで社会を支えるための「会費」だと思う。そのため税金は私たちの生活に必要不可欠であり、世の中にあるべきものなのである。今後からは、税金の大切さについて考えていくべきではないだろうか。

まとめ③

私は、税金は必要ないと思っていたけど調べてみてからはすごく大切なんだなあと思いました。なので、大人になったらちゃんと払っていきようと思います。

まとめ④

私は税金は、私たちの生活には欠かせないもので、必ず納めなければならないものだということがわかりました。私が大人になったらその時の法律に従い、きちんと払って生活していきたいと思っています。

まとめ⑤

税金は日本にとってものすごく必要なお金だと思った。税金がなければ今の世の中はなかったと思う。小学校や中学校、高校も税金で建てられたと初めて知って、納めてくれた人に感謝したいと思った。大人になったら自分たちが納める番になるので、きちんと納めていきたいと思った。

7 研究の成果と課題

(1) 成果

- ・学習の導入で「租税教室」を行うことによって、児童が税に関して興味を持つことができ、今回の学習のよいきっかけになった。児童が調べてみたいという意欲を持つことができ、事後の調べ学習につなげることができた。
- ・調べ学習を2回行ったり、友達の調べたことなどの情報を共有したりすることで、より税に関する内容を深めることができた。
- ・税は、国民の生活に深くかかわるものであることや必要なものなのでみんなで負担することなどの考えを身に付けることができた。

(2) 課題

- ・今年度発表校ということで、総合的な学習の時間に10時間位置付けて学習を進めたが、租税教育の学習を充実させるために今後どのように年間指導計画に位置付けていくのか考えていく必要がある。
- ・小学生にとって納税はまだ、現実的なものではない。これから年齢が上がるにつれ納税者に近づいていくので中学、高校とどのように租税教育をつないでいくのか、どう連携を取っていくのが大切であると思った。